

中 2

受講科目 5 科目受講 国語・数学・英語・理科・社会

授業時間数

国語・数学・英語 各教科 40 分×6 日間
理科・社会 40 分・理科と社会を交互に開講×6 日間

●4/2 は学力テスト

	身につく学力
国語 海外文学の冒険	
<p>中 2 国語は自分たちの社会を深く理解することがテーマ。春期講習では中国系アメリカ人作家ケン・リュウの作品から、現代の海外文学に描かれた日本を読み解きます。小惑星によって人類がほろびた未来、宇宙に脱出したわずかな人々のなかで唯一の日本人ヒロトは、命をかけた任務のなか日本での少年時代を思い出していた……。外からの眼を通じて「日本人とはなにか」「日本流のヒーローの姿」が見えてきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 心情表現を読みとる力 ● 小説の場面と構成を把握する力 ● 日本文化と日本人論についての理解
数学 数列入門	
<p>いわゆる「数の並びの法則」を考えるのが数列です。数列の基本パターンを知り理解することは、整数の性質、ひいては関数や図形にも応用できるとも便利な「モノの見方」を手に入れることでもあります。正式には高 2 で学ぶ内容ですが、実際に学んでみると中学生でも十分に理解できるものであることがわかれると思います。（とはいえ、少しだけ高校の範囲にも踏み込みます！）数列を学んで、新たな世界を切り開きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 法則や規則性についての深い理解 ● 整数系の問いに対する応用力
英語 助動詞 ～学校では教えてくれない助動詞の深いお話～	
<p>高校入試レベルまでの助動詞を一気に学びます。助動詞は根本にある一つのイメージを学ぶと、知識が非常に定着しやすくなりますので、そのコツを伝授します。また、中学校では教えてくれないユニークな助動詞もたくさん紹介します。春期講習は単語カードを必ず持参してくださいね♪</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 助動詞 ● 知識を関連づけて理解する姿勢

	身につく学力
理科 化学反応入門	
<p>紙が燃えるのも、鉄がさびるのも、野菜が腐るのも、化学の世界ではすべて同じ現象です。つまり、酸素と物体が結びつく現象なのです。ものが変化するとき、それは原子の組み合わせが変わるときです。自然界にあるこの法則を解明する「化学反応式」についてじっくりと学んでいきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 化学分野の基礎知識である 原子・分子の正しい概念 ● 化学反応式の作り方
社会 アジア世界の形成と発展	
<p>日本が古代から中世と呼ばれたころのアジア情勢について学びます。この時代のアジアはヨーロッパに対して大きく反映した時代でした。イスラム圏・中国・インドや東南アジアの歴史を知ることで、以降の世界や日本の歴史を多角的に理解できるようになります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● アジアの歴史を理解する